

摂南大学が学生の資格取得支援を強化 学校法人として初めて「ベネフィット・ステーション」を導入 ～eラーニングから専門サポート、奨励金まで切れ目のない支援体制を構築～

株式会社ベネフィット・ワン（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：松田清人、以下ベネフィット・ワン）は、摂南大学（大阪府寝屋川市、学長：久保康之）が学生の資格取得支援を強化する取り組みとして、学校法人として初めて「ベネフィット・ステーション」を導入したことをお知らせします。

本取り組みでは、資格学習の“きっかけ”としてeラーニングを活用するとともに、資格サポートセンターによる専門的な学習支援、さらに資格取得後の奨励金制度までを一体的に設計。資格取得を入口から出口まで切れ目なく支援する体制を構築しています。

本導入により、摂南大学は学生の資格取得率向上を通じたキャリア形成支援の強化を図るとともに、学修成果の可視化による大学の魅力向上を目指します。

■ 導入の背景

近年、学生を取り巻く就職環境は高度化・多様化しており、大学にはより実践的な就職支援が求められています。なかでも資格取得は、学生の専門性や学修意欲を客観的に示すことができる手段として、企業からも高い評価を得ています。

摂南大学ではこれまで、

- 資格取得者を対象とした奨励金制度
- 「資格取得サポートセンター」を通じた学習支援

といった施策を展開してきました。一方で、「何から学べばよいかわからない」「いきなり通学型講座を受講するのはハードルが高い」といった理由から、資格取得に踏み出せない学生が一定数存在するという課題もありました。

■ ベネフィット・ステーション導入の狙い

こうした課題を受け、摂南大学では資格学習の最初の一步を後押しする施策として、時間や場所を選ばずに学習できるeラーニング講座を多数提供する「ベネフィット・ステーション」の導入を決定しました。

本取り組みでは、

1. eラーニングによる学習開始のハードル低減（入口）
2. 資格サポートセンターによる専門的・段階的な学習支援（中盤）
3. 資格取得後の奨励金制度による成果の評価・後押し（出口）

という一連の流れを一体的に整備。学生一人ひとりが自分のペースで資格取得に挑戦し、成果を就職活動につなげられる環境づくりを支援します。

■ 今後の展開

ベネフィット・ワンは今後も、「ベネフィット・ステーション」を通じて、学生・教育機関双方の課題解決につながるサービス提供を進めてまいります。摂南大学の本取り組みをはじめ、学修支援・キャリア形成支援を通じた人材育成の促進に貢献してまいります。

■株式会社ベネフィット・ワン 会社概要

- ・会社名 : 株式会社ベネフィット・ワン
- ・代表 : 代表取締役会長兼社長 松田 清人
- ・設立日 : 1996年3月15日
- ・所在地 : 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー37階
- ・事業内容 : 福利厚生事業、ヘルスケア事業、インセンティブ事業、購買・精算代行事業、パーソナル事業、CRM(Customer Relationship Management)事業 他
- ・URL : <https://corp.benefit-one.co.jp/>

▼報道関係者お問合せ

【株式会社ベネフィット・ワンについて】
広報担当 担当/妻木、河村、藤原
E-mail: beneone_press@benefit-one.co.jp